◆第５８号◆平成２６年６月発行◆発行編集：志成館教務部◆

SHISEIKAN! 6

18 年ぶりに「志成館」に帰って

英語科　　濱津　広義

私は18年前、この「志成館」に勤めておりました。後の頁の「つぶやき」でも述べましたが、当時は、朝から晩まで徹底的に「授業」をしていたという記憶があります。「教務」という面で自分を建てあげた時期でした。また、当時は「看護系コース」があったため、20 代後半の准看護師の方も数名おられ、家庭を持ちつつ大学受験科の学生たちとともに真摯に勉強に向き合う姿は、他の予備校では決して見ることのできないものでした。働きながら通塾し、どんどん痩せて行かれる方もおられました。それほど自分の将来に危機感を持ち、真剣だったのです。私も若かったため、彼らの仲間のようにして交わり、本当に熱っぽく勉強したことは非常に大切な思い出です。「高校受験科」というコースもあり、彼らとともに「天草青年の家」で合宿をし、ペーロンを指導していただいたり、夜には視聴覚室で映画を見たり、実に楽しく（言い訳のようですが、れっきとした「勉強合宿」です）、体力もあった…よくあんなに活動できたなと今になって思います。

その後、長い間は熊本市内の学習塾にお世話になり、当時の志成館時代の私には考えつくこともできなかった「運営」という側面を徹底的に仕込んでいただきました。所謂「私塾」を生業とする自分にとって、この側面を教えていただいたことは実に有り難く、また、この学習塾の社長や人事の方には本当によくしていただき、ともに働く仲間を大事にするのだということも教えられました。

今、再び志成館で働かせていただくこととなり思うことは、若かった時のようにではなく、今まで教えていただいたことが「志成館」のために活きないかということです。また、志成館には様々な問題を抱えた生徒がいますから、その意味で苦労が多いことは否めません。しかし私も 49 歳になり、「仕事」の最終コーナーを曲がる時期に来たのではないかと思うと、最後は人そのものと向き合うようなことを仕事として終わりたいと思うのです。

「志成館」は人そのものと向き合うことを第一に要求される職場であり、これを決して忘れてはいけないと思います。

「通信制高校」というものを一から教えていただいていますが（18 年前は「大検」がボリュームゾーンでした）、「授業」をしないでレポートを作成させ、試験を受けさせるところも多いとお聞きしました。しかし「志成館」にはれっきとした授業カリキュラムがあり、本気で授業を行っています。それをもってレポートを作成してもらい、試験を受けてもらっています。そのため、授業の「出席率」を上げることを第一とし、欠席が多い生徒に対しては、日常の業務として家庭訪問も行われていることを知り、驚きました。また、高 3 になり、大学受験を希望する生徒は、高 3 の単位を取得しつつ「大学受験科」の授業に参加し、受験に備えるというシステムもあります。志成館を本当に利用していただければ、どれほどお役に立てるだろうかと思うのです。内部が更に充実していくとともに、「志成館」がもっと世間に知られるようになるにはどうしたらいいのかと考えています。

橋本先生のコミックセラピー

農園療法や音楽療法など様々な活動から癒しの効果が認められるようになりましたが、実はマンガでも証明されるようになって来ました。そんなマンガによる癒しを「コミックセラピー」と言います。

メディアの報道が入り乱れ、どう考えていいか困惑しているあなたにオススメのマンガ

美味しんぼ

ビッグコミックス 110 巻まで発売中［小学館］

原作 ： 雁屋哲 ／ 作画 ： 花咲アキラ

今回は、マンガの表現をめぐって新聞・テレビなどで大騒ぎになっている『美味しんぼ』事件を紹介しよう。

掲載誌の中で、原発の近くにあった双葉町の元町長が、自分も含めて住民の多くが鼻血に苦しんでいることから、鼻血は放射能の影響であり、福島全体が放射能に高濃度に汚染され、ここに住むのは危険だという発言が紹介された。また、福島大学の先生が実名入りで「放射能に汚染された土地を除染することは困難で、人が住めるようにすることはできない」と発言したことから、騒ぎが大きくなった。

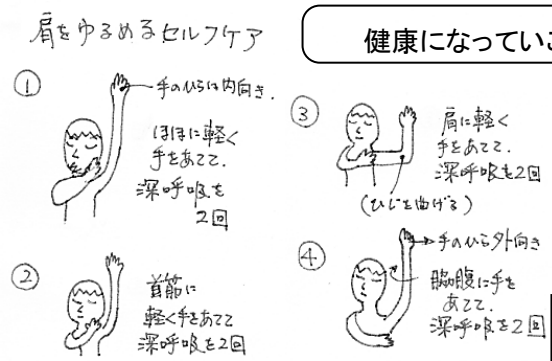
これに対し、福島県・双葉町・大阪市などの自治体、環境大臣をはじめとする閣僚・学会・ジャーナリストたちから次々と抗議や疑問が出され、大手書店では掲載誌の販売を自粛し、問題発言をした大学の先生は大学の内外からバッシングを受け、掲載誌の回収要請の声が高まり、編集部への業務妨害などが続くなどして、連日のように報道が繰り返された。

ある新聞では「いくらマンガでも、ここまで地元の人たちの心を傷つけるような表現をするべきではない」と断罪している。一方、別の新聞では「言葉狩りばかりをしないで、この作品が提起した問題を真剣に議論すべきだ」とも言っている。テレビの報道も作者側に好意的なものもあれば、大変に手厳しいものもある。結局もう何が何だかわからなくなってしまった、という人ばかりが増えてしまった。

正直言って、今回の騒動は異常だった。「放射能の影響で鼻血が出る」「除染は効果がない」「福島に住み続けるのは危険」という主張が科学的に正しいのかは私にはわからない。でも、何らかの強引さはあったとしても作者が取材を重ねて到達した結論は一つの見解であり、それを、国を挙げて封印してしまうというのはいかがなものだろう。作者が考える「福島の真実はこうだ！」という意見をきっかけとして議論を拡げていけばいい話なのに、かえってものが言いにくい雰囲気が出来上がってしまった。

結局、雑誌での連載が一旦終了し、編集部が今回の件について釈明、雑誌に抗議声明を含めた賛否両論の意見を掲載することで一応の結着をみることとなる。朝日新聞には「苦い結末」という見出しの記事が掲載された。こうして、福島全体が抱える問題についての議論は深まらないまま、後味の悪い事件の後遺症だけが残ってしまった。

こういう時だからこそ、マンガの原典にあたることが必要だろう。連載開始から 30 年、単行本は 110 巻まで出ているので相当大変だが、もう一度作品全体を読み直してからじっくりとこの事件について考えてみることをオススメする。



健康になっていこうプロジェクト『筋肉は緊張すると硬くなる』

5 月 14 日(水)の体育で、整体師の下田先生をお招きして、整体講座を行いました。授業の中で印象的だったことをご報告します。

- 筋肉は緊張すると硬くなる。（攻撃されると硬くなって防御）
- 「ふにゃふにゃ」など、言葉で脳に語りかけるだけで、筋肉も柔らかくなっていく。（まず言葉で脳に指令をする）
- ほぐすこと、揺らすことが筋肉をゆるめる。（相手をゆるめてあげると、自分もゆるむ）

6 月 11 日(水)のテーマは「不眠の解消」です。整体講座を通じて生徒達がどんどん柔軟に生きていけるようになればと思います。

日	曜	
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	【高校】総合学習（崇城大学出張実験）
7	土	カウンセリング 【大受】総合学力マーク模試
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	【高校】体育（整体講座）
12	木	
13	金	【高校】総合学習（RKK 進路セミナー）
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	【高校】総合学習 （玉井先生ゲストティーチャー授業）
21	土	カウンセリング
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	

■７日（土）/２１日（土）　カウンセリング

志成館では、専属のカウンセラー・加藤理人先生によるカウンセリングを定期的に実施しております。

カウンセリングの話題は、学校のこと・勉強のこと・友達のこと…何でも構いません。また、加藤先生との相談は“1 対 1”とは限らず、友達どうし・保護者どうしでの相談も受け付けています。

加藤先生によるカウンセリングを希望される方は、別途案内しています案内プリントをご覧いただき、お早めに事務局へご連絡ください。

高等学院

★前期分レポート提出期限は 6 月末です★

みなさん、平成 26 年度前期分のレポート作成は進んでいますか？レポートを提出しないと期末テストの受験ができず、進学や就職に大きく影響します。

特に、3 年生は調査書の作成にも影響するため、レポートは期限内に確実に提出しましょう。

■１１日（水）　熊本校「体育」“整体講座”

「体育」の時間にて月 1 回、外部より整体師の先生をお招きし、姿勢の大事さや体の筋肉を緩める実践授業を行います。第 2 回講座テーマは「不眠の解消」です。11 日(水)の「体育」の時間に、熊本校の多目的ホールにて実施します。

大学受験科

■７日（土）「ベネッセ総合学力マーク模試」

ご存知の通り、今回のマーク模試を「センター試験」に見立て、7 月の記述模試を「2 次試験」に見立ててドッキング判定を出します。

現時点の結果にこだわるのではなく、試験を受ける「体力」を確認するとともに、現時点での弱点を発見するために受けるのだということを心に留めて受験してください。

高認受験科

■８月５・６日（火・水）　第１回「高認」本試験

連休後、「高認」合格に向けて、本格的な授業が始まりました。センター試験に非常に似ている本試験の内容は、簡単だとは決して言えない内容です。地道に勉強を積み重ねない限り、合格は望めません。

毎日の生活を整えることを第一にし、欠席のないよう、授業に出続けてください。

■　5月の主なできごと　■

5月2日（金）　バス旅行［グリーンランド］

毎年5月、バス旅行を行っています。今年も貸切バスに乗って熊本県荒尾市のグリーンランドに行きました。

当日の荒尾市の最高気温は25℃と暖かく、まさに旅行日和でした。参加者は職員と生徒数名ずつのグループに分かれ、フリーパスを使って園内をまわりました。

笑い声、絶叫の声、はしゃぐ声が園内のあちこちから聞こえ、良い1日になりました。

5月17日（土）　高等学院　保護者会

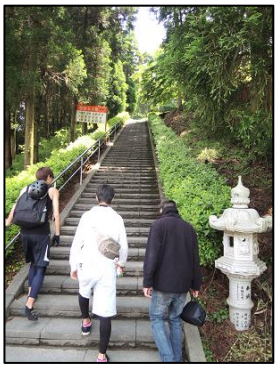
熊本校にて、高等学院の保護者会を行いました。前半は全体会として、スクールカウンセラー・加藤先生による講演、今年度秋実施予定の修学旅行の説明会を多目的ホールにて行いました。

後半は懇談会として、学校や家庭での生活や今後の進路など様々なテーマの懇談会を行いました。懇談会の終了後も、教室内や廊下などで親御さんどうしのお話が賑やかに続きました。

5月21日（水）「書道」書道展見学

高等学院「書道」の時間、1・2年生が合同で熊本市の崇城大学ギャラリーの書道展見学に行きました。

＜授業「体育」の風景＞



●5月13日（火）［八代校］
石段登り／トレッキング

「東片自然公園」の777段の石段に登り、頂上からは八代の街を眺めました。

石段の頂上のところから龍峯山方面へ少し歩き、森の中をトレッキングました。

今度は龍峯山にも挑戦してみたいと思います。

●5月14日（水）［熊本校］　第1回「整体講座」

熊本校の多目的ホールにて整体師の下田高裕先生をお招きし、第1回目の「整体講座」を行いました。

下田先生からの説明の後、実際に立ち上がって身体を動かしてみました。生徒達の身体の緊張や硬さを解きながら、心の緊張なども解けるようになればと思います。

●5月21日（水）［熊本校］
フリスビー／バドミントン

熊本校から歩き、すぐ近くの公園でフリスビー・バドミントン・キャッチボールなどをしました。

＜八代校の風景＞

（写真左）八代市で行われた“九州国際スリーデーマーチ”の10kmウォーキングに生徒が参加しました。（写真右）八代校で「調理実習」を行い、山芋入りのお好み焼きを作りました。

先生たちのつぶやき

6月は、将来に向けて資格・検定試験が多く実施される月です。学校から案内されるもの以外にもいろんな会場でいろんな資格検定試験が実施されています。自分の履歴書がたくさんの資格が書き込めるように、チャンスがあれば挑戦してみてください(^^)！

6/13(金)の総合学習では、RKKの人事部長を招いて「進路セミナー」が行われます。将来に向けて今やるべきものは何かを、社会に出てから何が求められるか、を一緒に考えていきましょう！(清田)

◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆

1 年生が入学して、2 ヶ月近くが過ぎようとしています。高校になって新しい生活スタイルになりましたが、それぞれ出来る限りでよく頑張ってくれていると感じています。新しい関係作りの中で、それぞれの生徒やご家庭に必要とされる学校でありたいと思います。ちなみに今年度は、月に一回体育の時間の中で整体の先生に来ていただけるようになりました。生徒たちが学校に来るたびに、体が健康になり、心が元気になってもらえたらと思います。(中熊)

◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆

連休明けから始まった授業では、毎回出席する生徒、たまに来てレポートをして帰る生徒、なかなか来られない生徒に分かれてきました。志成館の授業は常にオープンですが出席を強要することはありません。自分のペースで生活し、学校に来たくなったら軽い気持ちで来てみてください。

マンガが好きな生徒のために、熊本校 6 階の多目的ホールにはマンガを置いています。『宇宙兄弟』『進撃の巨人』『少年ジャンプ』、少女雑誌などがそろっています。

マンガを見に来るもよし、友達とお話しするのもよし、来てすぐに帰ってもかまいません。みんなにとって、志成館が居心地のいい場所になるようにしていきましょう。(橋本)

梅雨時期に入りますね。この時期は新学期からの疲れなども出て、体調不良になる人も多いと思います。先月から月一回、体育で整体師の方の講座が始まりました。気が滅入る季節に体から健康を保つのはとても大切なことだと思います。生徒の皆さんも、学校で教えていただいたことをご家族の方たちに伝えて、家族みんなで梅雨を乗り切るのも良いかとおもいます。(金丸)

◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆

志成館には、八代校があります。

通学している生徒は少人数で、熊本校から先生方が交代で行かれていますが、日々の『八代校日報』からは楽しそうな雰囲気が伝わります。

午前中はレポート作成、ある日の午後からは「調理実習」「777段の石段上り、山歩き」といろいろなことを和気あいあいとアットホームな雰囲気で、少人数ならではの貴重な体験ができています。(高橋)

◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆

今から 18 年前、この「志成館」で働いていた時は、朝から晩まで授業をしていたという印象があります。おかげで、「教務」という面ではだいぶ鍛えられました。その後、熊本市内の学習塾にお世話になって長く勤めさせていただきましたが、「運営」という面をだいぶ仕込んでいただきました。「教務」と「運営」、この両輪をもって私塾は健全に営業していけるのだということを、その理念をどのように具体的な仕事に落とし込んで、毎日実行していくのかということを、本当に教えていただきました。今、もう一度「志成館」に帰らせていただき、今まで学んできたことを、現在の志成館の文化を理解するとともに、「志成館」のために生かしたいと願っています。(濱津)

◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆

花…季節ごとに様々な花が見ごろを迎えますね。春は桜の花のほか、4 月下旬は藤の花やツツジの花も見ごろを迎えます。今からの時期はアジサイの花でしょうか。

4 月 27 日(日)、福岡県に住む友達と福岡県・佐賀県へドライブに行きました。福岡県八女市の“黒木の大藤”、佐賀県基山町の大興善寺にて“一目一万本のツツジ”を見ることができました。一方、九州より緯度が北側である北陸や信州ではこれら春の花の開花も遅く、5 月に咲く桜も珍しくないようです。

いつも通っている道の景色にちょっとした変化があると、「もう 6 月か…」と季節の訪れを感じます。(山口)

橋本先生が新聞に掲載されました。

平成26年5月16日(金)の『熊本日日新聞』に、志成館職員の橋本博先生の記事が掲載されました。

ひと★とき

農民学校「合志義塾」を題材にした漫画の原案者

橋本 博さん(65)

郷土史学ぶきっかけに

合志市で明治～昭和初期に農民ら約7千人に学びの場を提供した「合志義塾」の漫画「カタルパの樹」を完成させた農家出身の若者2人が地位向上のため学校創設に奔走する物語。授業や業績を伝える描写は少なく、架空のライバルとの争いや恋愛場面を増やした。

理由は「歴史や人物を盛り込みすぎる従来の学習漫画は、教科書と同じで読まれないから」。漫画は史実への興味をわかせるきっかけと位置付け、その後保護者や教師と一緒に調べられるよう資料編で補った。

漫画を文化と捉え、博物館設立を目指すNPO法人代表を務める。「子どもたちは『知りたい』『調べたい』欲求を失っている」。インターネットやゲームなど情報があふれ、漫画すら読まない子が増える現状を憂える。

「漫画に対する偏見はまだあるが、大事なのは多くの情報を読み解き、知識に変える『リテラシー力』。漫画にはその力を育む大きな可能性がある」

◇はしもと・ひろし

熊本市北区

■ ■

NPO法人「熊本マンガミュージアムプロジェクト」は17、18日、合志市の県農業公園の会議棟で「漫画図書館」を開く。無料（大人は別に公園入園料300円が必要）。☎096（345）4991。

（林田賢一郎）

高等学院「総合的な学習の時間」のお知らせ

志成館高等学院では、「総合的な学習の時間」にて外部より講師を招き、生徒たちに“生きた学力”を身につけさせる授業を行なっております。以下の授業は、いずれも**対象は高等学院全学年の生徒、会場は熊本校の多目的ホール**です。

●6月6日（金） 12:40～13:30 崇城大学出張実験

崇城大学より講師の先生をお招きし、生物が生きていくためにたいへん重要な酵素について学習します。酵素は、標的となる分子が違うことや、反応を起こすのに最適なpHや温度などが異なることが知られています。今回の実験では、タンパク質の分解に働く酵素の反応を観察します。

【講師】 崇城大学生物生命学部応用微生物工学科より

【内容】 酵素反応を観察する～タンパク質の分解～

※ 実験終了後、崇城大学の説明会を行ないます。
個別相談などもできますので、希望者は参加しましょう。

●6月13日（金） 12:40～13:30 RKK進路セミナー

“RKK”『株式会社熊本放送』人事部長で、本校以外の学校でも職業セミナーを行っておられる浦谷さんをお招きします。

これから社会へ出て行くために必要なこと、働くことの意義などを、今回の学習を通して学んでもらえればと思います。

【講師】 株式会社熊本放送 総務局人事部長 浦谷英明氏

【内容】 これから社会へ出て行くために必要なこと

※ セミナー終了後、浦谷さんとの座談会を計画しています。
メディアの仕事に関心を持つ生徒はぜひ参加しましょう。

不登校の親の会『フレンズネットワークくまもと』18 周年記念シンポジウムのお知らせ

不登校になった経験を持つ人や、お子様の不登校を経験された人の話を聞いて、分かったことや分からないことなど語り合い、不登校への理解を深めましょう。

- 日時 ： 6 月 15 日(日) 13:30～16:00
  - 受付開始は 13:00 です。
- 場所 ： くまもと県民交流館パレア 会議室 1
- 費用 ： 資料代 1 人 1,000 円 (18 才以下無料)
- 問合せ： TEL 096-345-8847(フレンズ専用)

※『SHISEIKAN!』通信の挿絵は、『イラストわんパグ』(http://www.wanpug.com/)のフリー素材を使用しています。

志成館
日本航空高校【熊本キャンパス】
志成館高等学院
志成館【高認受験科】
志成館【大学受験科】

〒862-0973 熊本市中央区大江本町 7 番 3 号 （味噌天神バス停徒歩 0 分／味噌天神となり）
TEL 096-366-1008 FAX 096-371-3871 ホームページ URL： http://www.siseikan.net

ご意見・ご感想をお聞かせください。 メール：shiseikan2shin@gmail.com